

平成24（2012）年度
東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻
修士課程（社会情報学コース・一般選抜）
入学試験問題
専 門 科 目

（平成23年8月22日 14：00～16：00）

試験開始の合図があるまで問題冊子を開いてはいけません。開始の合図があるまで、下記の注意事項をよく読んでください。

1. これは、社会情報学コース・一般選抜の問題冊子である。
2. 本冊子の本文は9ページである。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合には申し出ること。
3. 解答用紙は3枚ある。問題ごとに解答用紙1枚を使用すること。このほかにメモ用紙が1枚ある。なお、解答用紙のみが採点の対象となる。
4. 解答用紙の上方の欄に、問題の番号（例：「第1問」）、選択記号がある場合にはその記号（例：「第2問A」）及び受験番号を必ず記入すること。問題番号、選択記号及び受験番号を記入していない答案は無効とする。
5. 解答には必ず黒色鉛筆（または黒色シャープペンシル）を使用すること。
6. 解答は日本語によるものとする。
7. 試験開始後は、中途退場を認めない。
8. 本冊子、解答用紙、メモ用紙は持ち帰ってはならない。
9. 次の欄に受験番号と氏名を記入せよ。

受験番号	
氏 名	

社会情報学（一般選抜） 第1問

次の英文を読み、以下の問いに日本語で答えなさい。なお、英文は部分的に修正してある。

下記出典の文章を掲載しています。

出典 Coombs, W.T., *Ongoing Crisis Communication – Planning, Managing, and Responding* (2nd ed.) (published by Sage Publications, 2007) p. x

(1) 下線部(a)について、その理由として著者が挙げていることを2つ以上挙げ、200字程度で説明しなさい。

(2) 下線部(b)について、著者はどのような課題が多く企業の企業にあると指摘しているか、本文に即して200字程度で述べなさい。

(3) 下線部(c)に“Tower of Babel Effect”とあるが、どういう状態を指しているのか本文に即して100字程度で述べなさい。

【(4) は次頁に続く】

(4) 著者は本文の直前で、情報化の進展には、“**crisis management**”にプラスとマイナスの両面があると述べている。本文を踏まえて、そのプラスとマイナスの両面を具体的に挙げ、あなたの考えを 600 字程度で述べなさい。

社会情報学（一般選抜） 第2問

以下の（A）から（F）までの中から1問を選択し、選択した問題の記号を解答用紙に明記の上、答えなさい。

- （A）国家秘密のリークに報道機関や記者がかかわる事件をめぐって、これまで多くの議論が展開されてきた。
- （1）こうしたリーク事件に関連する裁判例を複数挙げなさい。その上で、これらの裁判例を引きながら、国家秘密と取材・報道の自由との間の衝突をめぐる論点を、700字程度で説明しなさい。
 - （2）（1）で説明した裁判例及び論点に照らし合せながら、インターネット上でこうしたリークが行われた場合の問題点とその対応策について、700字程度で論じなさい。
- （B）近年、テレビ番組は「コンテンツ」と呼ばれるようになってきた。これについて以下の問いに答えなさい。
- （1）「コンテンツ」とは何か。具体例を挙げて400字程度で説明しなさい。
 - （2）「コンテンツ」という用語が使われるようになった背景について、400字程度で説明しなさい。
 - （3）「コンテンツ」という用語を使うことのメリットとデメリットについてあなたはどうか、600字程度で論じなさい。
- （C）民主主義について、以下の問いに答えなさい。
- （1）立憲主義との対比及び関係について、合計400字程度で説明しなさい。
 - （2）「市民の政治的能力」に対する評価の違いに基づく複数の民主主義概念について、合計500字程度で説明しなさい。
 - （3）情報通信技術の発展は民主主義を改善しうるか、肯定的な論拠と否定的な論拠の双方について、（1）（2）で挙げた諸概念を用いながら、合計500字程度で論じなさい。

【(D) 以降は次頁に続く】

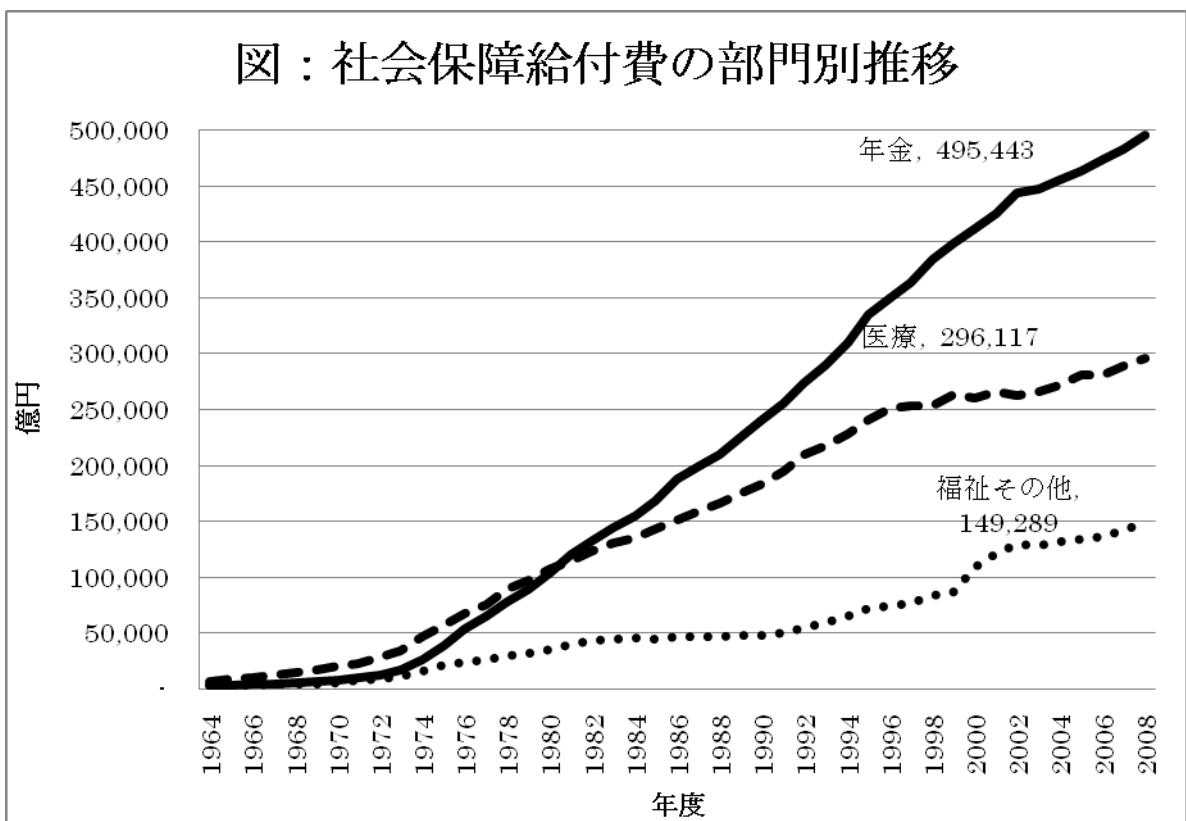
(D) 日本の社会保障制度について、以下の問いに答えなさい。

(1) 次の図「社会保障給付費の部門別推移」を見て、日本の社会保障給付費の増加に伴い、日本の財政が直面する課題を 600 字程度で論じなさい。

(2) 情報通信技術の利用は、日本の社会保障が抱える諸問題に対して、どのように貢献することができるかとあなたは考えるか。次の 2 つの分野に分けて、それぞれ 400 字程度で具体的に説明しなさい。

①医療 (400 字程度)

②福祉 (社会福祉サービス、介護など) (400 字程度)



(出典) 国立社会保障・人口問題研究所 (2010), 『平成 20 年度社会保障給付費』 (http://www.ipss.go.jp/ss-cost/j/kyuhuhi-h20/kyuuhu_h20.asp) から作成.

【(E) 以降は次頁に続く】

(E) 次の図を見て (1) から (3) までの問いに答えなさい。

下記出典の図を掲載しています。

(出典: Eron, L. D., Huesmann, L. R., Lefkowitz, M. M., & Walder, L. O.

Does television violence cause aggression? *American Psychologist*, 1972, 27, pp. 253-263 の Fig. 1)

上記の図は、Eron らが、テレビの暴力シーンが青少年の攻撃性に及ぼす因果的影響を分析するために実施したパネル調査の結果の一部である（図中の数値は相関係数）。

第 1 回調査は 1960 年に小学生 3 年生の男女 875 名に対して実施された。主な調査項目は、(a) テレビ暴力番組の嗜好と (b) 攻撃的行動である。

第 2 回調査は 10 年後に、同じ対象者のうち接触可能であった 427 名に、ほぼ同じ内容の調査が実施された。なお、図の結果は、第 1 回調査において、(a) と (b) との間に有意な相関関係が認められた男子についてのものである。

(1) 次のこと(①～④)はそれぞれどのようなことを意味していると考えられるか。①②③④に分けて答えなさい。(①は 80 字程度。②～④は各 40 字程度)

- ①小学 3 年生時の結果で、暴力番組の嗜好と攻撃的行動の間に、比較的大きな関連が認められたこと。(2 通りの解釈について記述すること)
- ②19 歳時の結果で、暴力番組の嗜好と攻撃的行動の間に、ほとんど関連が認められなくなったこと。
- ③小学 3 年生時の暴力番組の嗜好と 19 歳時の暴力番組の嗜好との間でもほとんど関連が認められなかったこと。
- ④小学 3 年生時の攻撃的行動と 19 歳時の攻撃的行動の間では、かなり高い相関が認められたこと。

【(E) (2) は次頁に続く】

- (2) 図の対角線で示される関係は、「交差時間差相関」と呼ばれる。2つの交差時間差相関の結果のうち、「テレビの暴力シーンが青少年の攻撃性に及ぼす因果的影響」を議論する際、どちらの線が重要であるか（相関係数で答えなさい）。また、その結果は、どのような理由で、何を意味すると考えられるか。700字程度で説明しなさい。
- (3) テレビ暴力シーンの因果的影響に関して実施された他の実証的研究例では、明確な影響関係を否定する結果が示されたものも多い。一方で、テレビゲームの影響については、パネル調査も含め、因果的影響を示唆する研究結果が近年いくつか報告されている。「攻撃的行動」に対する影響として、テレビよりテレビゲームの方が、影響力があるとするれば、それは2つのメディアのどのような違いによると考えるか。500字程度で説明しなさい。

- (F) 次の文章は、竹内啓『偶然とは何か—その積極的意味』の「むすび」の部分を抜粋したものである。それを読み、以下の問いに答えなさい。

二十世紀は、いわば偶然の発見ないし再発見の時代であり、「神意」や「因縁」や「運命」などの別名ではない、「偶然」そのものの積極的な意味を発見した時代であるといえよう。そうしてそのことは二十一世紀にも続いているのである。

しかし、大数の法則に支配されない、したがって統計的方法によって「飼いならず」ことができない偶然をどう処理するか、あるいは「処理」ということばが、偶然を完全に支配することを意味する限り、それは不可能であるとするれば、そのような偶然とどのように「折り合う」かは、まだ解決されていない問題であると思う。

二十世紀末にかけて出現した「ポストモダニズム」は、科学的必然性によって支配される世界を「脱構築」(deconstruction)しようとしている。しかし、「客観的必然性」の専制に対する反逆が、主観性の一方的な強調や、合理性そのものの否定、神秘主義や宿命論への逃避に通じてしまうのでは、近代合理主義や近代科学の成果をすべて否定してしまうことになる。「偶然」の問題をどう扱うかは、そこで一つの重要なポイントとなるはずである。

現代科学の示す宇宙像は、ニュートン・ラプラス流の機械的な必然性に貫かれたものではない。必然と偶然が本質的に相互に絡み合ったダイナミックな世界である。それは本質的に予測不可能な、したがって新しいものが生まれ、またあるものは永遠に消滅する世界である。

(出典)竹内啓『偶然とは何か—その積極的意味』(岩波書店、2010年)

- (1) 筆者の言う「偶然」の意味という点で、前近代社会と近代以後の社会とはどう異なるのか。その違いを F・テンニースのゲマインシャフトとゲゼルシャフトの対概念を用いて説明しなさい。(600 字程度)
- (2) 筆者は「偶然」とどのように「折り合う」かは、まだ解決されていない問題であると思う、と述べているが、この点を「リスク社会」(ウルリッヒ・ベック) と関連させ具体的な事例を挙げて論じなさい。(800 字程度)

社会情報学（一般選抜） 第3問

以下の(a)から(f)までの6つの群から一つの群のみを選択し、選択した群のアルファベット記号((a)～(f))を解答用紙に明記の上、その群に列記されている5つの用語のうち3つを選択して、選択した3つの用語の意味を、そのカナ記号((ア)～(オ))を記して、それぞれ400字程度で説明しなさい。

(a)

- (ア) 自由権と社会権
- (イ) アメリカ合衆国憲法第1修正
- (ウ) 「宴のあと」事件判決
- (エ) 高度情報通信ネットワーク社会形成基本法
- (オ) 公衆送信権と送信可能化権

(b)

- (ア) CIE 映画
- (イ) メディア・イベント
- (ウ) 科学技術ジャーナリズム
- (エ) テオドール・アドルノ (Theodor Adorno) の文化産業論
- (オ) 臨時災害放送局

(c)

- (ア) 政策の窓 (policy window)
- (イ) 新しい公共
- (ウ) チキン・ゲーム (chicken game)
- (エ) 東アジア首脳会議 (East Asia Summit)
- (オ) 安全保障のジレンマ (security dilemma)

(d)

- (ア) ジニ係数
- (イ) プライマリー・バランス
- (ウ) 国際通貨基金
- (エ) グリーン IT (又はグリーン ICT)
- (オ) 事業継続計画

【(e)と(f)は次頁】

(e)

- (ア) CMC 研究における「キューレスネス・モデル (cuelessness model) 」
- (イ) 説得研究における「ローボール・テクニック (low-ball technique) 」
- (ウ) B. Latané らが提唱した「傍観者効果 (bystander effect) 」
- (エ) マスメディアの効果に関する「限定効果論 (limited effect model) 」
- (オ) 潜水流言

(f)

- (ア) 社会構築主義
- (イ) 文化資本
- (ウ) パワー・エリート (チャールズ・ライト・ミルズ)
- (エ) 対内倫理・対外倫理 (マックス・ウェーバー)
- (オ) 「心の習慣 (habits of the heart)」 (ロバート・N・ベラー)